



# Hand in Hand 21 Plus

ハンド・イン・ハンド 21 プラス

名取市男女共同参画情報紙

プラス12号 2014年 1月



名取市の男女共同参画社会の基本理念

## “<sup>ひと</sup>女と<sup>ひと</sup>男、互いに認め、ともに輝きともに創る”

～女性も男性も、お互いにその人権を尊重し、喜びも責任も分かち合いながら、性別にとらわれることなく、あらゆる分野でその個性と能力を十分に発揮できる社会、それが「男女共同参画社会」です～

名取市男女共同参画推進委員会では、男女共同社会の推進を目指し、取材や意見交換、情報誌の発行などを行っています。

今回は、仙台市の男女共同参画社会推進施設である「エル・ソーラ仙台」への取材で感じたことや、参考になる内容についてご紹介します。



## エル・ソーラ仙台ってどんなところ??

### 《誰でも利用できる空間》

エル・ソーラ仙台は、男女共同参画推進に関する取り組みや、施策の拠点施設として仙台市が設置している施設です。仙台駅となりの<sup>アエル</sup>AERビル28・29階にあり、大きな窓からは仙台の景色が一望できます。館内にある市民交流スペースはどなたでも利用することができ、お昼時にはお弁当を食べる人の姿や、打合せ、歓談に利用する人の姿がありました。このほか、研修室や図書資料スペース、キッズコーナーなどがあり、ちょっとした隙間時間に気軽に立ち寄れる開放的な雰囲気の施設です。

そして、私たちが一番気になったのは、館内のあちらこちらに「男女共同参画の視点」が取り入れられているところです。気づけば「男女共同の視点」に触れていた…なんてこともたくさんあるのではないのでしょうか。



【窓の外に広がる仙台の街並み】



【市民交流スペース横の図書スペース】

### 《さまざまな事業の展開》

こちらの施設では相談事業も展開しています。例えば、女性相談（一般相談・法律相談）、性別による差別などに関する相談、女性への暴力相談電話などがあります。また、そのほかにも、育休取得中の女性を対象にした育休復帰サポート講座、女性の育休復帰をサポートするためのお父さん向け講座、健康講座などがあります。お仕事帰りに参加できる講座もあるので、参加しやすいのではないのでしょうか。

エル・ソーラ仙台

〒980-6128

仙台市青葉区中央1丁目3-1 アエル28・29階

TEL: 022-268-8041 (代)



# 男女共同参画の視点

## ～視察の目的～

これまでの委員会では、誰もが自分の個性を活かして仕事や生活の中で輝ける社会を促進するためには、自然に「男女共同参画の視点」に触れられる機会を増やし、日常生活の中から気づくことが必要だと話合われました。そこで、今年度は、名取市の施設に参考になる「男女共同参画の視点」等を学びに、視察を行いました。今回の視察で感じた・気づいた点をテーマごとにみなさんにご紹介したいと思います。

## ～テーマのご紹介～

- 誰でも利用できる空間  
～市民交流スペース・キッズスペース～
- 男性トイレにオムツ替えシート  
～「驚き」から「当たり前」へ～
- 相談への道のりを安全に確実に  
～手を差し出しやすい工夫～
- 視察から感じたさまざまな意見



【施設や事業について説明を受ける委員】



【子どもと一緒に遊べるキッズスペース】

## 誰でも利用できる空間

### ～市民交流スペース・キッズスペース～

市民交流スペース・キッズスペースはどなたでも利用できるスペースです。お弁当を食べる人、会話を楽しむ赤ちゃんを抱いたお母さん、打合せをする学生たち…開かれたスペースに立ち寄った人たちが、隣にある図書スペースで、「男女共同参画の視点」を学べる本を手にとることもあるのではないのでしょうか。



【気軽に立ち寄れる市民交流スペース】

### 《委員からの意見》

- ◇ 交流スペースの中心に関連図書が手に取りやすいように並んでおり、「仙台市民の大きな声の力でこの街中のビルに男女共同参画拠点があります」の言葉が印象的でした。
- ◇ 制約のない自由に使えるスペースがある所が良かったです。何かのついでに立ち寄って、ついでに様々な情報も得られる。名取市内にも工夫をすれば使えるような場所がたくさんあると思うので、そういう所で幅広い年代の人に男女共同参画のことを知ってもらえるようにできないかと思います。
- ◇ 市民のつどいの場として、乳幼児親子が遊べるスペースがあるなど、誰もがホッと利用出来る環境があり、その中でしっかりと必要な情報が提供されているのが印象的でした。情報提供の場を設けても、そこに人が集まらないと伝わりません。名取でも新たな施設は難しいかもしれませんが、子育て支援センターや交流スペースを活用して、男性の育児推進など男女共同参画についての啓発に取り組んでいくことが出来ると感じました。



# ～参考になるさまざまな工夫～

## 男性トイレにオムツ替えシート ～「驚き」から「当たり前」へ～

女性トイレではよく見かけるオムツ替えシート。男性トイレにも設置されていました。今は「驚き」でも、これからは「当たり前」の設備になっていくのかもしれません。

### 《委員からの意見》

- ◇ 男性トイレにオムツ替えシートがあり、育メン対応に関心しました。
- ◇ 名取市の施設にもぜひ取入れて生活の一環に男女共同参画の視点を加えたらよいのではないのでしょうか。



【オムツ替えシートは男女ともに設置】

## 相談への道のりを安全に確実に ～手を差し出しやすい工夫～

相談事業やDV<sup>※</sup>電話窓口の資料が男性トイレ、女性トイレに共通して掲示されていました。人目を気にせずに案内を手にとれる環境作りは、あらゆる相談事業を促進させるために必要なのかもしれません。

### 《委員からの意見》

- ◇ DVに対する支援は、取り組んでいかなければならない課題です。現実には有効な支援を行うためには、支援をする側も本気で、ソフトとハードの両面で十分な体制を整えたい。本腰を入れて行うことが必要なのだと改めて実感させられました。



【洗面台横に設置の相談・電話窓口資料】

## 視察から感じたさまざまな意見

視察通じて、また、委員が日頃感じていることについてご紹介します。

### 《委員からの意見》

- ◇ 男女共同参画推進の拠点づくりが必要だと感じました。そして、私たち名取市男女共同参画推進委員会の活動も市民から見える形で行っていくことが求められていると思います。また、さまざまな問題を抱える人たちが互いに助け合い解決の道筋を見つけられるよう、共助・自助グループづくりを促進させることも大切だと感じました。
- ◇ 心理相談やボランティアの経験を通して、ひとりひとりが隣人の哀しみに心を寄せることが大切だと感じてきました。互いに尊重し合う気持ちはあれば、「男女共同参画の推進」と意気込まなくとも、ひとりひとりがすごしやすい社会は自然と形つくられていくものと感じています。
- ◇ 従来の雇用慣行や性別で役割分担する考えなどで男女間に生じる格差を解消するために取組まれる「ポジティブ・アクション」。まだまだ取り組む企業が少ない状況です。格差是正に積極的になれるよう、企業に働きかけ、雇用者、被雇用者双方の意識向上につながる講座などを促進してはどうでしょうか。

## ～視察を終えて～

市民ひとりひとりが男女が共同して築いていく社会の大切さに気づき、できることから変えていく意識を向上させていくことが必要だと感じました。そのためにも、既存施設の利用による啓発活動等、様々な形で男女共同参画社会推進の啓発を行っていききたいと思います。

### ※DV…

親密な関係にあるパートナーからの暴力（身体的、精神的、性的、経済的など、多面的な要素を含む）をいう。



## 「くるみん」を取得してみませんか？

～「くるみん」マークと子育て応援企業～

### ＜「くるみん」とは＞

「くるみん」とは、子育て支援などに取り組む企業や法人が一定の基準を満たした場合に厚生労働省に認定され、そのマークを広告や商品に表示することができるものです。このマークを自社の商品やその広告、企業の名刺などにつけることにより、「次世代育成支援対策に取り組んでいる企業」であることが広く周知されることとなります。このマークは、いわば、「働きがいがあり、働きやすい企業」「社員を大切にしている企業」であることを示しており、企業のイメージアップにつながります。また、企業の従業員の定着、モラルやモチベーションの向上とそれに伴う生産性の向上や受注・販売の増加などが期待できます。

### ＜名取市の「くるみん」取得企業＞

名取市にも「くるみん」を取得した企業があるのをご存知でしょうか。株式会社オイルプラントナトリと、株式会社デンコードーの2社です。平成25年4月25日時点での宮城労働局管内のくるみん取得企業は16社とまだまだ少ないのが現状です。

今後も、仕事と子育ての両立を応援する企業が増え、仕事をしながら子育てしやすい環境が増えていくことが望まれます。



## 各種相談窓口のご案内

### 【子育て相談】 毎週月～金曜日

午前10時～午後3時、電話もしくは来所で

問 子育て支援センター（増田保育所内 381-1305、高館保育所内 381-2031）

### 【家庭児童相談】 毎週月～金曜日

午前9時～午後4時 家庭児童相談室で

問 こども支援課 内線198

### 【被災者・支援者のこころの健康相談】 毎週金曜日

午後1時～4時

問 保健センター 382-2456

### 【東日本大震災 心の相談 ホットライン・みやぎ】

内閣府・宮城県

毎週月～金曜日 午前8時30分～午後4時45分

☎ 0120-933-887

### 【DV相談ナビ】

内閣府男女共同参画局

24時間受付

☎ 0570-0-55210



## お知らせ

### 名取市男女共同参画推進委員会委員 募集のお知らせ

“女と男、互いに認め、ともに輝きともに創る”

市では、男女共同参画社会の実現に向けて一緒に活動していただける人を募集します。詳しくは3月1日号「広報なとり」に掲載しますので、そちらをご覧ください。



この情報紙に関するご意見・ご要望、また取り上げてほしいテーマなどありましたら、下記までご連絡ください。

《 編集と発行 》

名取市男女共同参画推進委員会

この情報紙に関する問い合わせ先・事務局

〒981-1292 男女共同・市民参画推進室

TEL 384-2111（内線337） FAX 384-9030